



集中型 EoGRE を使用するゲストアンカー

- [集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの機能履歴 \(1 ページ\)](#)
- [集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーについて \(1 ページ\)](#)
- [集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの注意事項と制約事項 \(2 ページ\)](#)
- [集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの有効化 \(2 ページ\)](#)
- [集中型 EoGRE ゲストクライアントの確認 \(5 ページ\)](#)

集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの機能履歴

次の表に、このモジュールで説明する機能のリリースおよび関連情報を示します。

この機能は、特に明記されていない限り、導入されたリリース以降のすべてのリリースでも使用できます。

表 1: 集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの機能履歴

リリース	機能	機能情報
Cisco IOS XE Cupertino 17.7.1	集中型 EoGRE を使用するゲストアンカー	Cisco Embedded Wireless Controller (EWC) の集中型 EoGRE 機能を備えたゲストアンカーを使用すると、ワイヤレス ゲストクライアントにインターネットサービスを提供できます。

集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーについて

Cisco Embedded Wireless Controller (EWC) で集中型 EoGRE 機能を備えたゲストアンカーを使用すると、ゲスト ワイヤレス クライアントにインターネットサービスを提供すると同時に、会社の内部情報やインフラストラクチャ資産を保護できます。EWC のゲストアンカー機能では、EWC プラットフォーム上のプライマリアクセスポイント (AP) とゲートウェイルーター間のトンネルとして EoGRE を使用します。クライアントトラフィックは、下位 AP からプライマリ AP に流れてから EoGRE トンネルゲートウェイに向かいます。

集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの注意事項と制約事項

Cisco EWC は AP およびクライアント SSO をサポートしていません。スイッチオーバー後、ゲストクライアントがクリーンアップされるため、クライアントトラフィックの中断が発生します。スイッチオーバー後にゲストクライアントが再参加してトラフィックが再確立されます。

集中型 EoGRE を使用するゲストアンカーの有効化

集中型 EoGRE を使用したゲストアンカーリングをサポートするには、次の構成を所定の順序で行います。

- 必要な設定
 1. [ワイヤレスプロファイルポリシーでのワイヤレスプロファイルトンネルの設定 \(CLI\) \(2 ページ\)](#)
 2. [中央転送の設定 \(CLI\) \(4 ページ\)](#)
 3. [ポリシープロファイルで必要な DHCP の設定 \(CLI\) \(4 ページ\)](#)
- 推奨構成の例
 - [ゲストクライアントの ACL の構成例 \(5 ページ\)](#)

ワイヤレス プロファイル ポリシーでのワイヤレス プロファイル トンネルの設定 (CLI)

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	wireless profile policy policy_profile_name 例： Device(config)# wireless profile policy open_policy	ワイヤレス ポリシー プロファイルを設定し、ワイヤレス ポリシー コンフィギュレーション モードを開始します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 3	no central dhcp 例： Device(config-wireless-policy)# no central dhcp	ローカル DHCP モードを設定します。 このモードでは、DHCP が AP で実行されます。
ステップ 4	no central switching 例： Device(config-wireless-policy)# no central switching	WLAN をローカルスイッチング用に設定します。
ステップ 5	ipv4 dhcp required 例： Device(config-wireless-policy)# ipv4 dhcp required	FlexConnect DHCP-Required 機能を有効にします。
ステップ 6	tunnel-profile tunnel-profile-name 例： Device(config-wireless-policy)# tunnel-profile eogre_central	トンネルプロファイルを設定します。
ステップ 7	vlan vlan-id 例： Device(config-wireless-policy)# vlan 2121	VLAN 名または ID を設定します。
ステップ 8	no shutdown 例： Device(config-wireless-policy)# no shutdown	プロファイルポリシーを有効にします。

中央転送の設定 (GUI)

手順

- ステップ 1 Cisco Embedded Wireless Controller for Catalyst Access Points の GUI から、[Configuration] > [Tags & Profiles] > [EoGRE] の順に選択します。
- ステップ 2 [Tunnel Profiles] タブをクリックします。
- ステップ 3 [Tunnel Profiles] タブで、[Add] をクリックします。
[Add Tunnel Profile] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 4 [Central Forwarding] トグルボタンをクリックして中央転送機能を有効にします。

ステップ 5 [Apply to Device] をクリックします。

中央転送の設定 (CLI)

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	wireless profile tunnel <i>tunnel-profile-name</i> 例： Device(config)# wireless profile tunnel <i>tunnel-profile-name</i>	ワイヤレス トンネル プロファイルを設定し、トンネル プロファイル コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 3	central-forwarding 例： Device(config-tunnel-profile)# central-forwarding	集中型転送を有効にします。

ポリシープロファイルに必要な DHCP の設定 (CLI)

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーションモードを開始します。
ステップ 2	wireless profile policy <i>policy-profile-name</i> 例： Device(config)# wireless profile policy <i>policy-profile-name</i>	ポリシープロファイルを設定します。
ステップ 3	ipv4 dhcp required 例： Device(config-wireless-policy)# ipv4 dhcp required	WLAN の DHCP パラメータを設定します。

ゲストクライアントの ACL の構成例

ゲストクライアントとローカルクライアントは、同じネットワークリソースを使用します。したがって、ゲストトラフィックに関してローカルクライアントトラフィックを保護するために、デフォルトの ACL がゲストクライアントにプッシュされます。

WLAN に EoGRE ゲスト トンネル プロファイルがある場合は、ローカルサブネットへのトラフィックをブロックするデフォルトの ACL をプッシュし、ゲストクライアントのマルチキャストトラフィックをブロックする ACL をプッシュできます。

次の例は、ゲストクライアントの ACL の推奨構成を示しています。

IPv4 ACL

```
Device# configure terminal
Device(config)# ip access-list extended igmp
Device(config-ext-nacl)# 10 deny igmp any any
Device(config-ext-nacl)# 20 permit ip any any

Device(config)# wireless profile flex igmp-flex
Device(config-wireless-flex-profile)# acl-policy igmp

Device(config)# wireless tag site sp-flex-site
Device(config-site-tag)# flex-profile igmp-flex
Device(config-site-tag)# no local-site

Device# show ip access-lists
Extended IP access list igmp
  1 deny igmp any any
  2 permit ip any any
```

IPv6 ACL

```
Device(config)# wireless profile flex igmp-flex
Device(config-wireless-flex-profile)# acl-policy igmp
Device(config-wireless-flex-profile)# acl-policy mldv6

Device(config)# ipv6 access-list igmp
Device(config-ipv6-acl)# sequence 10 deny icmp any any mld-query
Device(config-ipv6-acl)# sequence 20 deny icmp any any mld-reduction
Device(config-ipv6-acl)# sequence 30 deny icmp any any mld-report
Device(config-ipv6-acl)# sequence 40 deny icmp any any mld-v2-report
Device(config-ipv6-acl)# sequence 50 permit ipv6 any any
Device(config-ipv6-acl)# acl-policy mldv6

Device# show ipv6 access-list
Extended IPv6 access list mldv6
  10 deny 58 any any
  20 deny 58 any any
  30 deny 58 any any
  40 deny 58 any any
  50 permit ipv6 any any

Device(config)# wireless profile policy policy-name
Device(config-wireless-policy)# ipv4 acl igmp
Device(config-wireless-policy)# ipv6 acl mldv6
```

集中型 EoGRE ゲストクライアントの確認

集中型 EoGRE ゲストクライアントを確認するには、次のコマンドを実行します。

```
Device# show tunnel eogre client central-forwarding summary
Client MAC      AP MAC      Domain      Tunnel      VLAN
-----
74xx.38xx.88xx 0cxx.f8xx.9cxx domain1     N/A        2121
74xx.38xx.88xx 0cd0.f8xx.9cxx domain1     N/A        2121
74xx.38xx.88xx 0cd0.f8xx.9cxx domain1     N/A        2121
```

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。